



◀各地のわだいをもっと見る！
市ホームページ「トピックス」

1/8 天工生が「日本大学全国高等学校
土木設計競技」で最優秀賞を受賞



▲表彰状とトロフィーを手にする有江さん(左)と浪瀬さん

天草工業高等学校2年生の浪瀬朱利さんと有江輝さんが、「日本大学全国高等学校土木設計競技」で最優秀賞を受賞しました。

募集テーマは「わたしのまちに欲しい土木～身のまわりの土木を考える～」。応募12チームの中から、見事選ばれました。

2人が考えたのは、舗装の中に水を流し、その水が蒸発することで温度を下げるという発想。近年の自然災害の現状から、ヒートアイランド現象に目を向けて考えたアイデアだといいます。

2人は、「研究するうち、流水性舗装がヒートアイランド現象の改善につながるということがわかり、どんどん研究が楽しくなってきました。最優秀賞をもらえて嬉しかった」と話していました。



年末年始の風景

1/10 無病息災を願い
天草町で鬼火焼き



▲竹のやぐらで持ち寄ったしめ縄などを燃やします

12/20 五和町鬼池
親子でクリスマスツリー作り



▲松ぼっくりにリボンやボタンを飾り付け

12/27 倉岳町浦地区
ミニ門松作り



▲小中学生と高齢者で世代間交流

12/25 御所浦への帰省客を
門松と横断幕でお出迎え



▲松竹梅や杉、南天などをバランスを見ながら飾り付け

12/18 新和町大多尾地区の
高齢者宅にお餅を配布



▲お餅を受け取りこの笑顔♪

12/16 “全盲のヨットマン” 岩本光弘さん
天草市令和元年度特別表彰授章式



◇特別表彰…教育、学術、文化、スポーツなどで功績が特に著しい人に授与する章



▲牛深中学校で講演する岩本さん

◀岩本光弘さん(左)と中村市長(中央)と岩本さんの姉の里恵さん

先天性の弱視で、高校生の時に視力を全て失った旧牛深市出身の岩本さんは、視覚障がい者が風や波の音などを聞いてヨットを操縦する「ブラインドセーリング」の技術を磨きました。

東日本大震災で被災した子どもたちを励まそうと、平成31年に無寄港での太平洋横断に挑戦。そして見事、全盲のヨットマンとしては世界で初めて横断を達成しました。

表彰を受けた岩本さんは、「生まれ育った地元で表彰を受けることが嬉しい。コロナ禍だからこそ、苦労や困難を乗り越える大切さを自分の体験から伝えていきたい」と受章の喜びを話していました。

17日には牛深中学校で講演も開催され、岩本さんは「失敗は成功の一步に過ぎない。もっともっと大きな夢を持って、次の一步を踏み出す勇気を持とう」と生徒へエールを送りました。

1/5 栖本中学校へののかっぱ
ストラップ贈呈



▲へののかっぱ精神で受贈もがんばるぞ！

12/21 河浦町初期消火協力者に対
する表彰式



▲表彰状を手にする三宅好郎さん(中央右)と濱本穂波さん(中央左)

12/19 有明町赤崎で
子ども料理教室



▲食改さんと一緒に料理